

令和7年度学校評価（自己評価）後期結果

評価点 = (A%×1) + (B%×0.75) + (C%×0.5) + (D%×0)

(1) 学校の全体について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点		A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R7.7月
①学校の姿	学校の教育方針や情報などが、学校報などで保護者（地域）に分かりやすく伝えられているか。	●学校の指導方針がわかりやすいか。	人	14	2	0	0	97	・学校だよりは月に2回発行され、学校行事の様子だけでなく、普段の授業風景も紹介されている。各クラスにおいても「学級だより」が月1回以上発行され、子どもたちの様子を伝えることができている。	95
		●学校の情報が、分かりやすく伝えられているか。	%	88	13	0	0			
②児童・生徒の姿	学校生活において、児童・生徒は生き生きと活動しているか。	●学校行事において、協力し合って活動しているか。	人	8	7	1	0	86	・学校行事で、前向きに取り組めてない児童が見られた。事前の指導が大切だと思う。行事の目的、目標、こんな自分になっていたいたいなど、具体的な姿を児童と共有したい。 ・寒い時期になっても元気よく外で遊ぶ姿が見られる。男女仲よく遊んでいる学年もあり良い様子である。 ・全体的にBと評価するものの、対応が必要と思われる気になる児童がいないか留意する必要がある。	82
		●休み時間や給食時、部活動中に生き生きと活動しているか。	%	50	44	6	0			
③教職員の姿	教職員は、お互いに協力しながら児童・生徒の指導にあたっているか。また、来校者に誠実な対応をしているか。	●運動会や学校祭などの学校行事の際、協力し合って指導している場面が見られるか。	人	10	6	0	0	91	・学年を超えた交流が活発に行われている。音楽の発表や器械運動のアドバイス、理科クイズなどを通して、子どもたちが互いに学び合う姿が見られとても良い。こうした活動は、教職員が力を合わせて児童の指導に取り組んでいる成果でもある。	93
		●進んであいさつやことばかけをしているか。	%	63	38	0	0			
④学校の環境整備	学校内外の環境整備が行き届いており、児童・生徒が快適で安全に学校生活が送れるようになっているか。	●環境美化に関する配慮が見られるか。	人	4	11	1	0	80	・後片付けがされない、多目的室の机も元にもどしてはどうか。 ・学校前では草取りや落ち葉拾いが行われ、周囲がきれいになっている。校舎内でも蜘蛛の巣取りなどを計画的に進め、清潔な環境が保たれている。	82
		●学校全体が、整理・整頓されているか。 ●学校全体の安全が確保されているか。	%	25	69	6	0			
⑤学力向上へ取り組む姿	基礎学力調査等を受けて、具体的な取り組みや指導法の改善が行われているか。	●結果分析を行っているか。	人	7	9	0	0	86	・学力調査の結果から課題を見つけ出し、その問題等を指導書に貼ることで、その単元の授業を取り組む際の意識を高めることにつながっている。	87
		●結果を生かし工夫改善をしているか。	%	44	56	0	0			
⑥働き方改革へ取り組む姿	多忙化解消に向けた働き方改革を進めているか。	●業務内容の精選等で、教材研究や児童と向き合う時間を確保しているか。	人	6	9	1	0	83	・職員会議の資料を事前に配るなどして職員会議の時間短縮。	73
		●定時退庁日・最終退校時刻・会議終了時刻の設定等で、計画的な業務を進めているか。	%	38	56	6	0			

(2) 授業の様子について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点		A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R7.7月
⑦児童・生徒の姿	児童・生徒が学習内容を理解しようと意欲を持って学んでいる様子が見られるか。	●授業中、教師の話や友達の話の発表をしっかりと聞いているか。	人	2	12	2	0	75	・もっと目指せる姿があるので、一つ一つ丁寧に指導していきたい。また、学習態度には、学級経営、心の成長が不可欠だと思う。 ・各クラスが学級力を高めるために次の一手を考えて取り組んでいる姿が見られる。 ・大半の児童はルールを守っているが、一部の児童がなかなか望ましい学習態度を身に付けられない。	79
		●学習ルールが守られ、よい雰囲気での学習しているか。	%	13	75	13	0			
⑧教職員の姿	児童・生徒が学習内容を理解できるようわかりやすい授業であるか。	●児童・生徒一人一人に言葉かけをするなど適切な指導を工夫しているか。	人	4	12	0	0	81		88
		●授業内容が黒板にわかりやすくかかれているか。	%	25	75	0	0			

(3) 授業以外の様子について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点		A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R7.7月
⑨ 児童・生徒の姿	児童・生徒は、集団生活に必要なきまりや約束を守っているか。	●元氣よく挨拶ができてい るか。	人	1	13	2	0	73	・挨拶の大切さが伝わればと思う。 ・あいさつを自分から元気にできる児童が少ない。よい見本を見せたり、どんな場面であるのか教える必要がある。	68
		●登下校時には、正しい服 装やきまりある行動をして いるか。	%	6	81	13	0			
⑩ 教職員の姿	教職員は、児童・生徒の 手本となる言動をして いるか。	●児童・生徒に対し、正し い言葉づかいがされている か。	人	6	10	0	0	84		83
		●T P O に応じた服装をし ているか。	%	38	63	0	0			

(4) 保護者・地域との連携について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点		A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R7.7月
⑪ 教職員と保護者との関係	教職員は、保護者や地域の方と連携をしながら関わっているか。	●学校は、地域の活動に協 力的であるか。	人	6	10	0	0	84		87
		●教師と保護者の関係は良 好か。	%	38	63	0	0			
⑫ 教育活動の地域活用	学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。	●学校は、地域の歴史、自然等を活用しているか。	人	10	6	0	0	91	・授業サポートが充実していて、地域人材を積極的に活用できている。	93
		●学校は、地域の人材を活用しているか。	%	63	38	0	0			

(5) 独自の活動について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点		A	B	C	D	点	改善点及び対策等	R7.7月
⑬ 読書活動の充実	読書環境の充実を図ること、児童の読書意欲に結びつけているか。	●読書環境の工夫が見られるか。	人	13	3	0	0	95		95
		●読書の定着は見られるか。	%	81	19	0	0			
⑭ 健康の保持増進	健康に対する実践的な能力と態度を育てているか。	●感染症拡大防止や健康課題の改善に向けた児童の意識が高まったか。	人	8	8	0	0	88		87
		●教師は、必要な精密検査や治療の勧告を継続停に行っているか。	%	50	50	0	0			

分析

① 学校の全体について

学校だよりや学級だよりを通して情報発信は十分に行われており、保護者・地域への周知は概ね良好である。一方で、行事に前向きに参加できない児童がいたり、働き方改革が進んでいなかったりする部分もあるので改善が必要である。

② 授業の様子について

多くの児童は落ち着いて学習に取り組んでいるが、一部の児童に学習態度の定着が不十分な様子が見られる。学級経営の工夫と個別への丁寧な指導を継続し、学習規律の確立を図る必要がある。

③ 授業以外の様子について

挨拶を元氣よくする児童が少なく、生活習慣やマナーの指導を継続する必要がある。教職員が良い手本を示しながら、学校全体で挨拶の定着を図ることが求められる。

④ 保護者・地域との連携について

地域行事への協力や地域人材の活用が進んでおり、保護者との関係も良好である。学校と地域が連携し円滑に機能している。

⑤ 独自の活動について

読書環境の整備や健康教育の取組が成果を上げ、児童の読書習慣や健康意識が着実に高まっている。